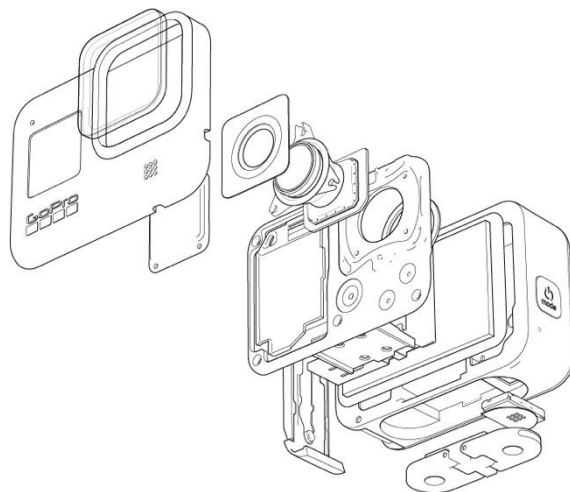


## GoPro が「Open GoPro」API を発表

HERO9 Black をサードパーティーのソリューションに組み込むことが可能に  
HERO9 Black のファームウェアアップデート v1.6 より「Open GoPro」のサポート開始



GoPro (NASDAQ : GPRO)は 2021 年 6 月 23 日（日本時間）に、サードパーティーの開発者が HERO9 Black を自身のソリューションに簡単に組み込むことを可能にする、オープン API の取り組み「Open GoPro」を発表しました。

「Open GoPro」では、開発者に HERO9 Black の以下の機能への API アクセスが提供されます。

- ワイヤレス接続
- カメラのコマンドとコントロール
- カメラのステータス
- カメラのプレビュー
- SD カード上のメディアの確認と転送

デモンストレーションとサンプルコードは [GoPro.com/OpenGoPro](https://GoPro.com/OpenGoPro) より入手できます。

※申請や承認の手続きは必要ありません。

既に「Open GoPro」を導入しているパートナー企業様の一部をご紹介します。

- [Amazfit 社](#)のスマートウォッチ：Amazfit ウォッチのタッチディスプレイを使用して GoPro をワイヤレスで操作できます。
- [Centurion Boats 社](#)：ボートの操舵画面から GoPro をワイヤレスで操作できます。
- [Orqa 社](#)の FPV ゴーグル：Orqa FPV.Connect アプリを使用して、FPV ドローンに搭載した GoPro をワイヤレスで操作し、カメラのステータスをゴーグルで直接確認することができます。
- [Pixellot 社](#)のスポーツ放送：GoPro カメラをワイヤレスで操作し、Pixellot のモバイルプラットフォームでコンテンツの転送を管理できます。
- [Sena 社](#)の Bluetooth デバイス：Sena Communications 50S および 50R ヘッドセットの内蔵マイクを使用して、音声で GoPro を操作できます。バイクを始めとした、強風の影響を受けやすい用途に最適です。

GoPro は、HERO9 Black のファームウェアアップデート v1.6 のリリースに伴い、「Open GoPro」の提供を6月23（日本時間）日より開始いたしました。アップデートは [GoPro の Quik（クイック） アプリ](#) および [GoPro.com](#) から入手可能です。本ファームウェアには、この他に以下のアップデートも含まれています。

- カメラの電源オン／オフの速度と安定性の向上
- Quik アプリの接続性の向上
- メニューおよび設定画面のタッチスクリーン感度を改善
- 「[The Remote](#)」（ザ リモート）を使用してカメラを操作する際の安定性を強化

「Open GoPro」の詳細については、[GoPro.com/OpenGoPro](#) を、GoPro の最新のニュースは GoPro のブログ「[The Inside Line](#)」をご覧ください。HERO9 Black のファームウェアをアップデートする場合は、お使いのカメラを [Quik アプリ](#) とペアリングするか、[GoPro.com](#) にアクセスしてください。

#### ■ GoPro について

GoPro は、2002 年にニコラス・ウッドマン（Nicholas Woodman）によって設立され、現在は 100 以上の国々で 2,600 万台を超えるアクションカメラを販売しています。GoPro が生み出したカメラやアプリ、アクセサリは、ユーザーの方々の決定的な瞬間を美しく残し、共有することを簡単にします。体験は共有することでより有意義で楽しいものになると、私たちは信じています。

GoPro 公式サイト：<https://gopro.com/ja/jp/>